

2023年3月期 第3四半期（4-12月） 決算説明資料

酒井重工業株式会社

証券コード 6358

URL <https://www.sakainet.co.jp>

2023年2月14日

決算短信（サマリー情報）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（百万円未満切捨て）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	22,125	11.8	1,585	36.0	1,586	31.5	1,172	40.2	277.45	－
2022年3月期第3四半期	19,793	28.7	1,165	189.0	1,206	286.2	836	－	197.01	－

（注）包括利益 2023年3月期第3四半期 2,747百万円（164.7％） 2022年3月期第3四半期 1,038百万円（－％）

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		％
2023年3月期第3四半期	41,342		25,214		60.8
2022年3月期	37,858		23,161		61.1

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 25,147百万円 2022年3月期 23,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	－	60.00	－	105.00	165.00
2023年3月期	－	80.00	－	－	－
2023年3月期（予想）	－	－	－	100.00	180.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	30,000	12.8	2,020	46.0	2,050	45.6	1,520	6.5	360.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

連結業績ハイライト

1. 第3四半期業績の概要

- 1) **連結売上高： 22,125百万円（前年同期比 11.8%増）**
 サプライチェーン問題こなし海外販売を拡大
- 2) **営業利益： 1,585百万円（前年同期比 36.0%増）**
 海外事業を中心に収益構造改革が進展
- 3) **国内販売： 10,864百万円（前年同期比 2.0%減）**
 堅調な販売が継続する中、生産用部材不足により微減
- 4) **北米販売： 5,028百万円（前年同期比 56.2%増）**
 好調な建設投資を背景として、引続き力強い需要回復が進展
- 5) **アジア販売： 5,703百万円（前年同期比 17.1%増）**
 一部成長鈍化が見られるものの、全体的には底堅い市場環境に推移

連結業績ハイライト

2. 事業環境変化対応

1) 資本政策重視経営への脱皮

- (1) 中期経営方針策定：売上高 300億円、営業利益 31億円、ROE 8 %
 当第3四半期：売上高 221.2億円、営業利益 15.8億円、ROE6.5%
 通期予想：売上高 300億円、営業利益 20.2億円、ROE6.4%
- (2) 人的資本投資を含めた E S G と D X による持続可能な経営体制づくり

2) 変化対応力

- (1) 需要変化対応
 - ・ 棚卸資産 9,800百万円（前年同期比33.8%増、棚卸回転数0.60回減少）
 増産と部品欠品リスク低減の為に在庫水準増加
- (2) 製品供給力強化
 - ・ サプライチェーンの強靱化（調達先の見直しとデュアルソース化）
 - ・ 国内生産能力拡大（生産ラインの増強）
- (3) 生産部材・輸送費高騰に伴う収益構造改革
 - ・ 更なる販売価格改定の浸透
 - ・ 効率改善による輸送コスト低減

連結業績ハイライト

3. 中長期成長戦略

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1) アジア市場深耕 | インドネシア拠点を中核としたASEAN市場拡大。 |
| 2) 海外事業領域拡大 | 道路維持機械の海外市場展開。 |
| 3) 北米市場開拓 | ニッチマーケティングによるシェア拡大。 |
| 4) 次世代事業開発 | 緊急ブレーキ、転圧管理システム、自律走行式ローラ。 |

4. 事業環境見通し

1) 国内

総額15兆円の防災・減災、国土強靱化の為に5カ年加速化対策を背景に堅調。

2) 海外

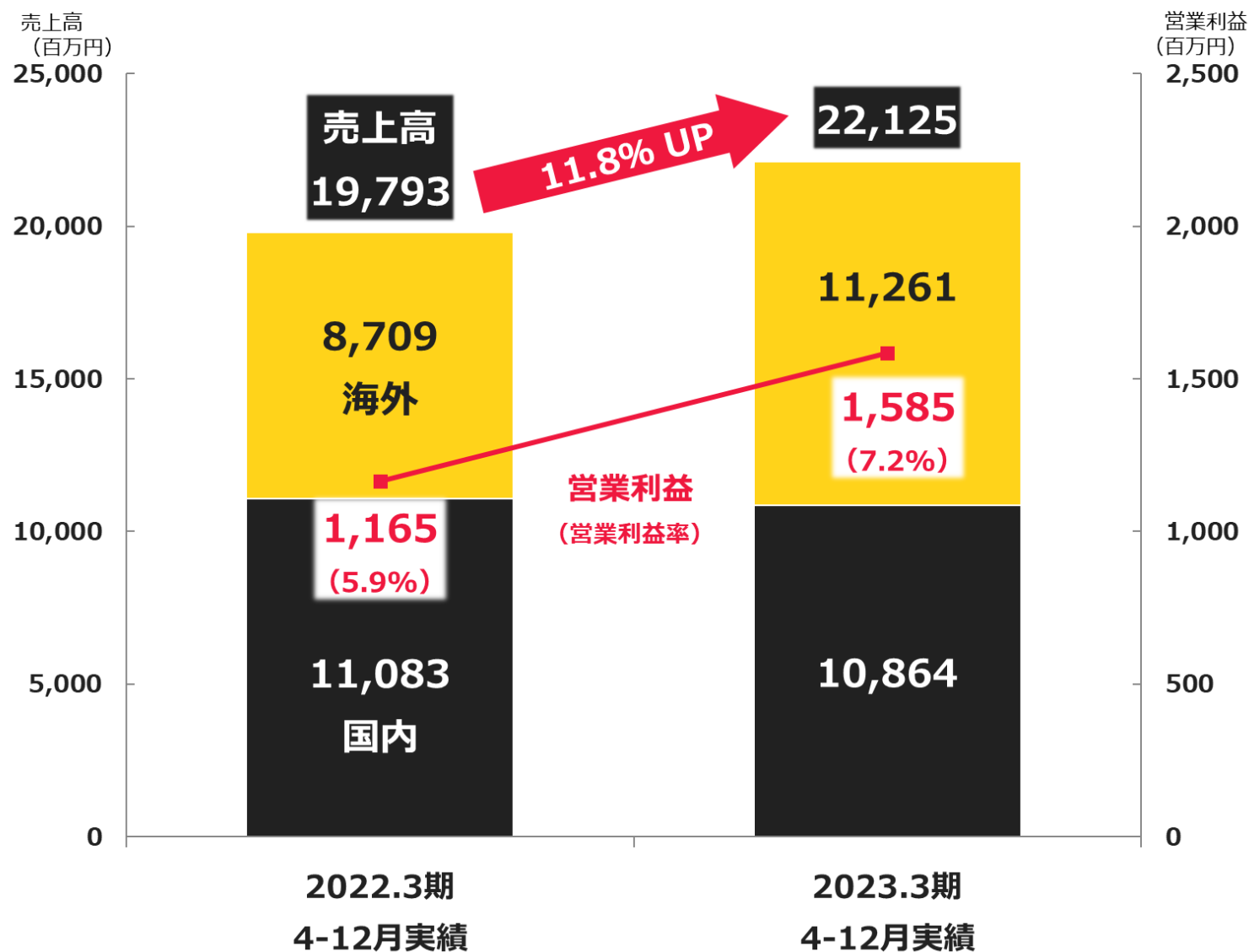
米国では、総額1兆2千億ドルのインフラ投資計画、ASEANや新興国でもインフラ投資や鉱山開発の活発化など、世界の建設機械需要は激動する世界情勢の中で一進一退を繰り返しつつも底堅く推移。

連結業績

(単位：百万円)

	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	19,793	22,125	2,332	11.8%
国内	11,083	10,864	▲ 219	▲ 2.0%
海外	8,709	11,261	2,551	29.3%
営業利益	1,165	1,585	419	36.0%
(営業利益率)	(5.9%)	(7.2%)		
経常利益	1,206	1,586	379	31.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	836	1,172	336	40.2%
(原価率)	(75.1%)	(74.4%)		

連結業績（グラフ）



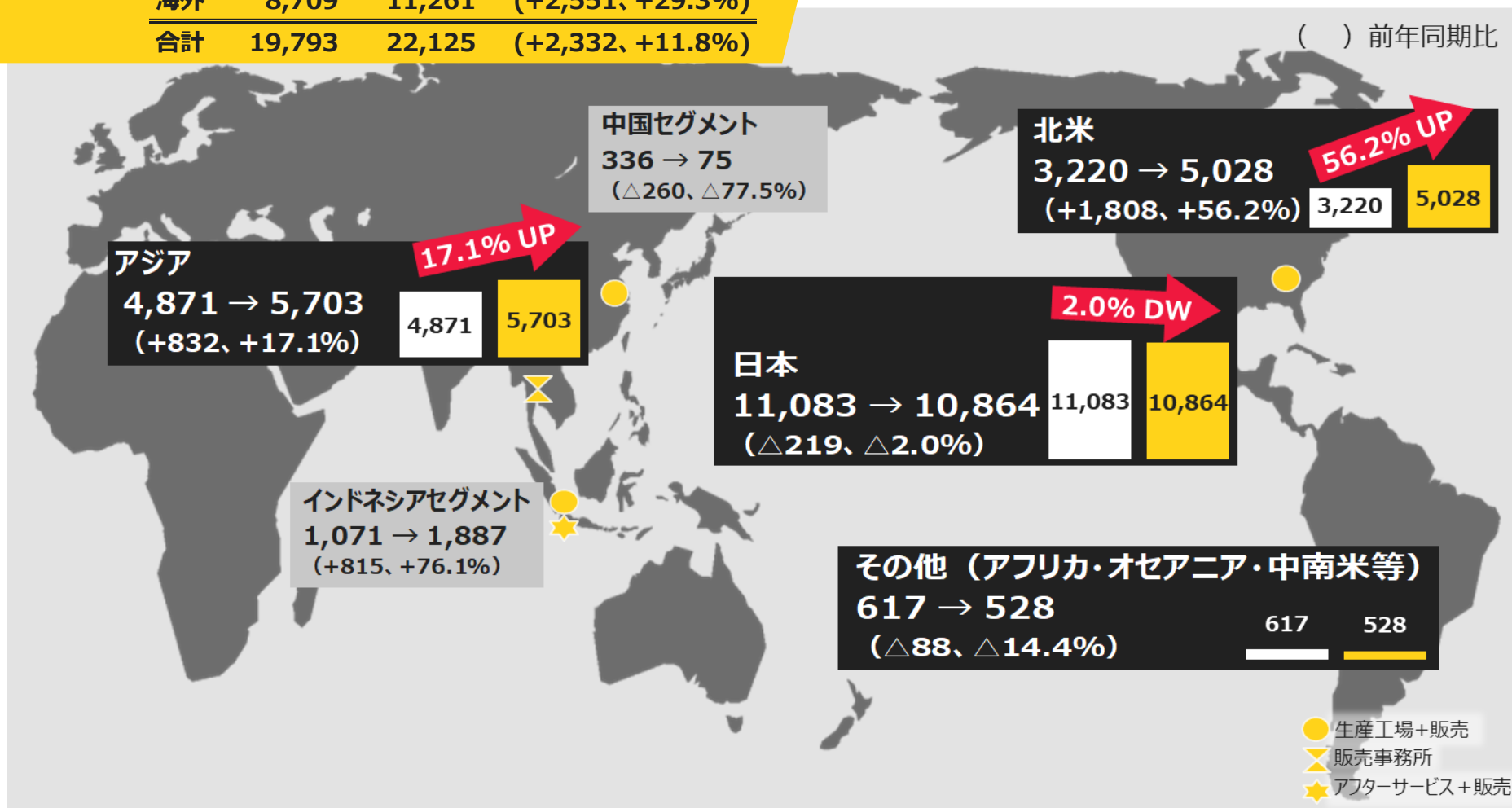
地域区分別売上高（顧客の所在地別に分類）

（単位：百万円）

	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
国 内	11,083	10,864	▲ 219	▲ 2.0%
海 外	8,709	11,261	2,551	29.3%
北米	3,220	5,028	1,808	56.2%
アジア	4,871	5,703	832	17.1%
その他	617	528	▲ 88	▲ 14.4%
合 計	19,793	22,125	2,332	11.8%

地域区分別売上高（地図）

（単位：百万円）	22.3期 4-12月	23.3期 4-12月	前年同期比
国内	11,083	10,864	(▲219、▲2.0%)
海外	8,709	11,261	(+2,551、+29.3%)
合計	19,793	22,125	(+2,332、+11.8%)



所在地別セグメント（当社の生産・販売拠点別に分類）

（単位：百万円）

日 本	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	15,165	15,133	▲ 31	▲0.2%
内部売上高	1,607	2,690	1,082	67.4%
総売上高	16,772	17,824	1,051	6.3%
営業利益	914	516	▲ 398	▲43.6%

（単位：百万円）

北 米	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	3,220	5,028	1,808	56.2%
内部売上高	29	46	16	56.8%
総売上高	3,249	5,075	1,825	56.2%
営業利益	129	437	308	238.5%

（単位：百万円）

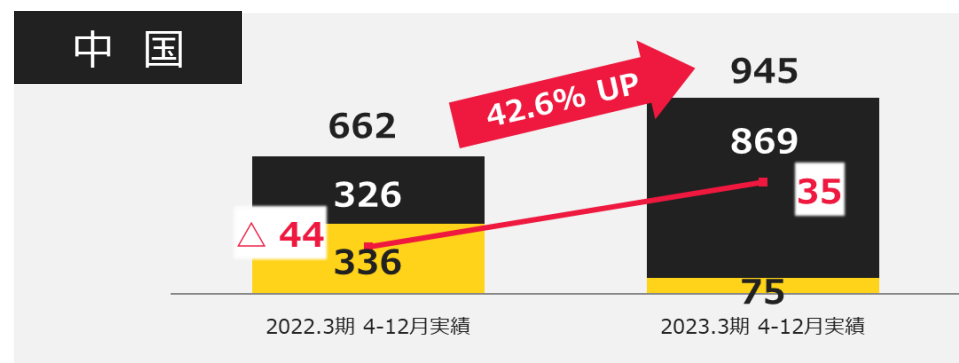
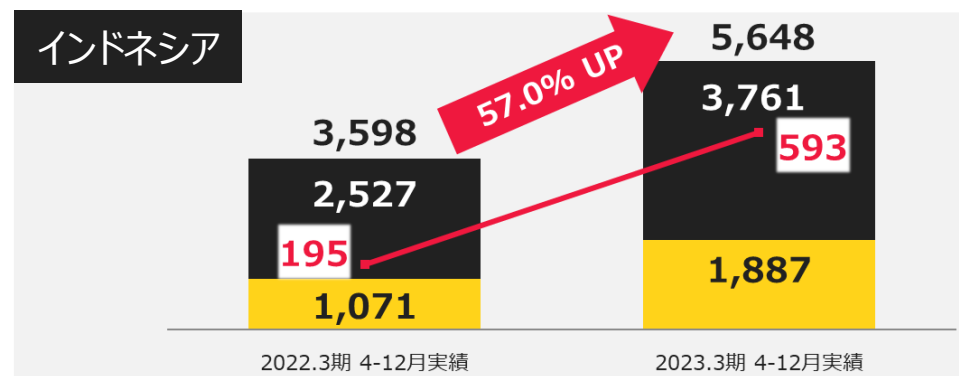
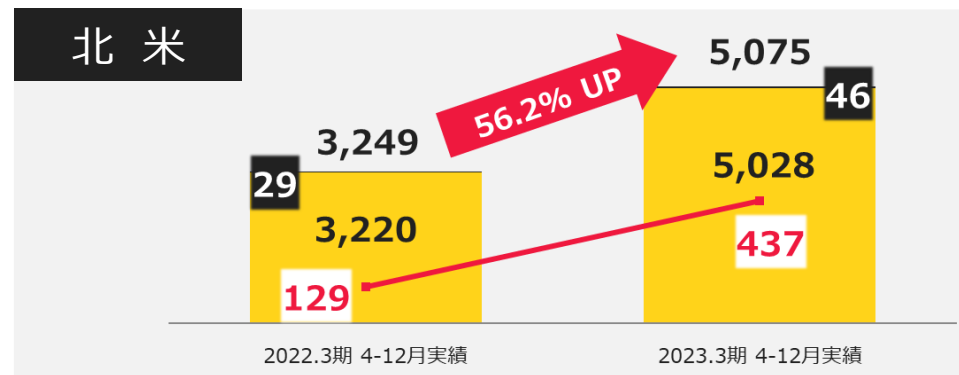
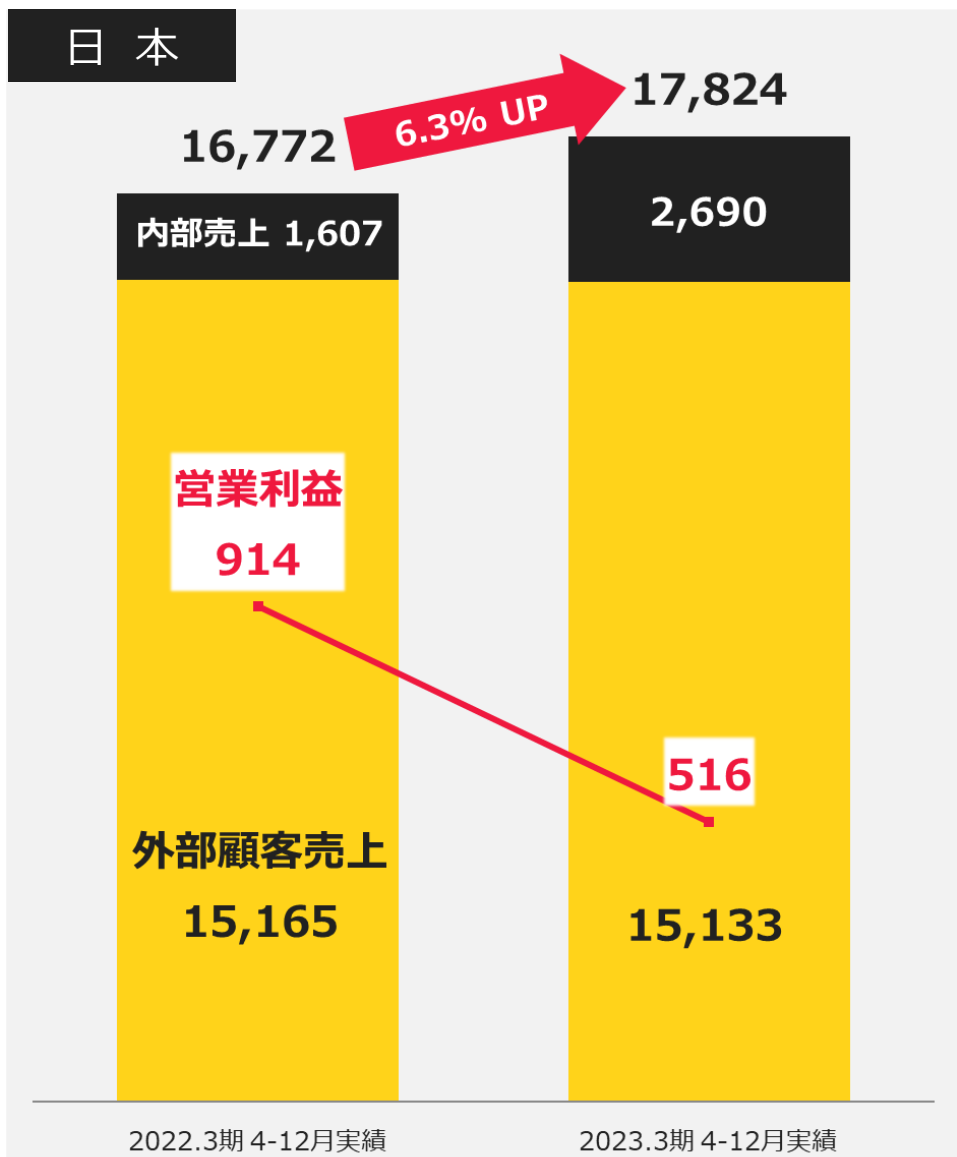
インドネシア	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	1,071	1,887	815	76.1%
内部売上高	2,527	3,761	1,234	48.8%
総売上高	3,598	5,648	2,050	57.0%
営業利益	195	593	398	203.7%

（単位：百万円）

中 国	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比	
			増減額	増減率
外部顧客売上高	336	75	▲ 260	▲77.5%
内部売上高	326	869	543	166.5%
総売上高	662	945	282	42.6%
営業利益	▲ 44	35	80	－ %

所在地別セグメント（グラフ）

（単位：百万円）



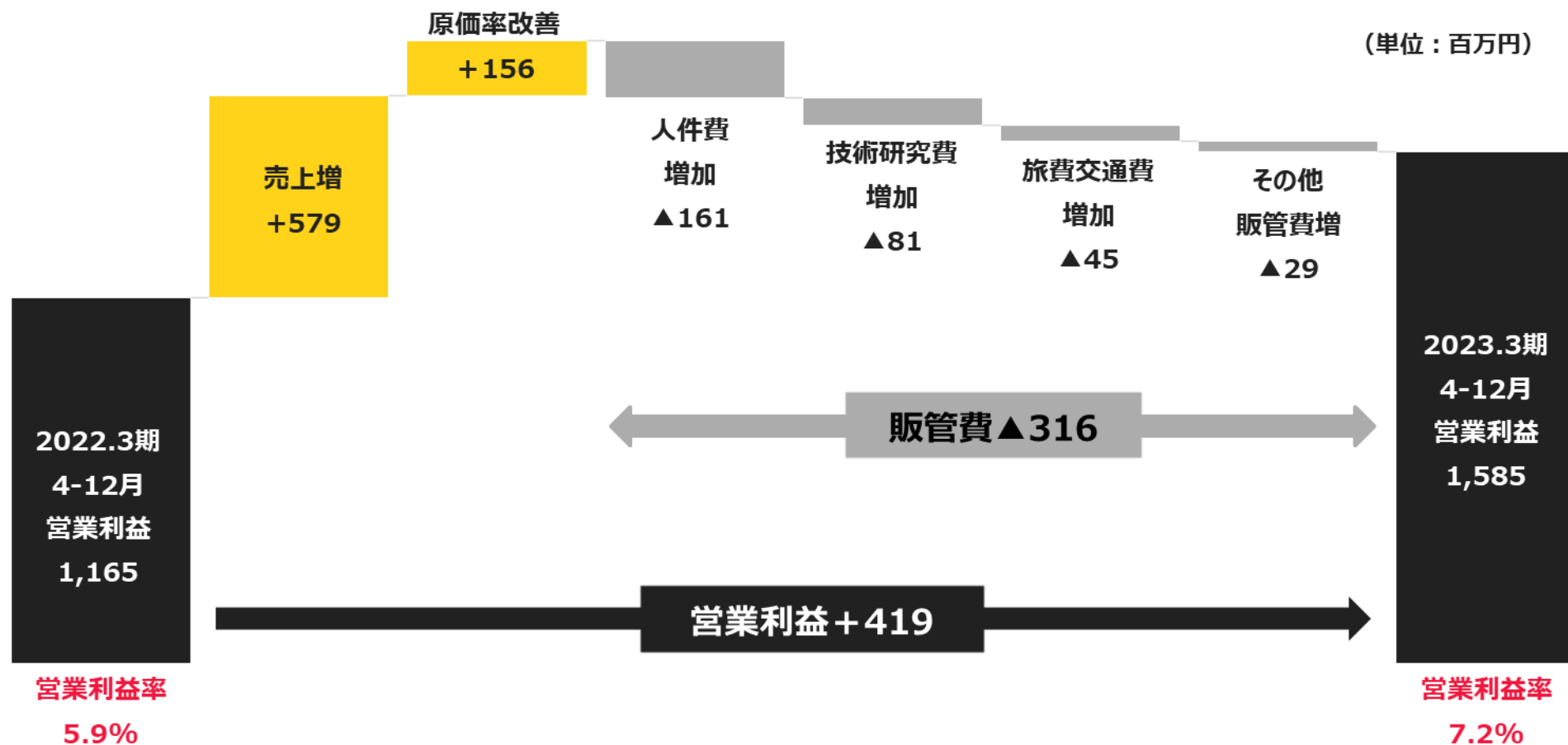
営業利益 増減要因

- 売上高を前年同期比2,332百万円増加させた結果、売上総利益は579百万円の増益
- 海外事業で販価改定と物流効率化の結果、原価率は0.71%改善し、売上総利益は156百万円の増益
- 行動制約状態からの事業活動再開に伴い、販管費は316百万円の増加
- 結果として営業利益は、前年同期比419百万円増の1,585百万円

(単位：百万円)

	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	増減	営業利益への 影響額	備 考
売上高	19,793	22,125	2,332	+579	2,332 x (1 - 75.1%)
(原価率)	75.1%	74.4%	▲0.71%	+156	22,125 x ▲0.71%
売上総利益	4,918	5,654	735		
販管費	3,753	4,069	316	▲ 316	人件費+161、技術研究費+81 旅費交通費+45、その他販管費+29
営業利益	1,165	1,585		+419	

営業利益 増減要因 (グラフ)



正味運転資本推移（売上債権＋棚卸資産－仕入債務）

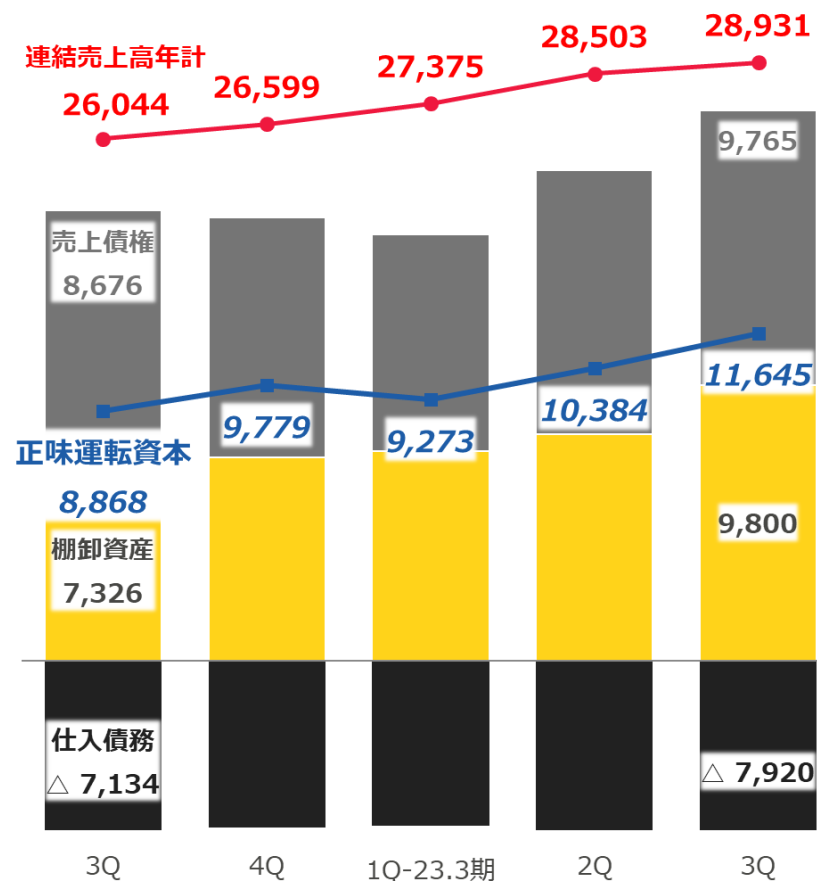
- 営業上の投下運転資本は、前年同期比2,777百万円増の11,645百万円に増加
- 棚卸資産については、増産及び欠品対策で前年同期比2,474百万円増の9,800百万円に増加
- 売上高/棚卸資産回転数は、前年同期比0.60回減の年間2.95回に減少

（単位：百万円）

	2022.3期	2023.3期	前年同期比	
	4-12月実績	4-12月実績	増減額	増減率
連結売上高（年計）	26,044	28,931	2,887	11.1%
売上債権	8,676	9,765	1,089	12.6%
棚卸資産	7,326	9,800	2,474	33.8%
仕入債務	▲7,134	▲7,920	▲786	11.0%
正味運転資本	8,868	11,645	2,777	31.3%

棚卸回転数 3.56回 2.95回 ▲0.60回

（単位：百万円）



連結業績の予想

- 通期売上高予想**：下半期についても国内、北米、東南アジアで堅調な需要環境が予想されるため、前回予想の29,300百万円を30,000百万円に上方修正済。
- 通期利益予想**：サプライチェーン問題と部材価格高騰に伴う原価上昇が続くものの、引続き価格改定浸透と物流効率化を進め、前回予想の950百万円を1,520百万円に上方修正済。
 (業績予想値の前提となる為替レートは米ドル135円で換算、2～3月の為替が125円で推移した場合、決算上の期中平均レートは134円となる見通しです。)

(単位：百万円)

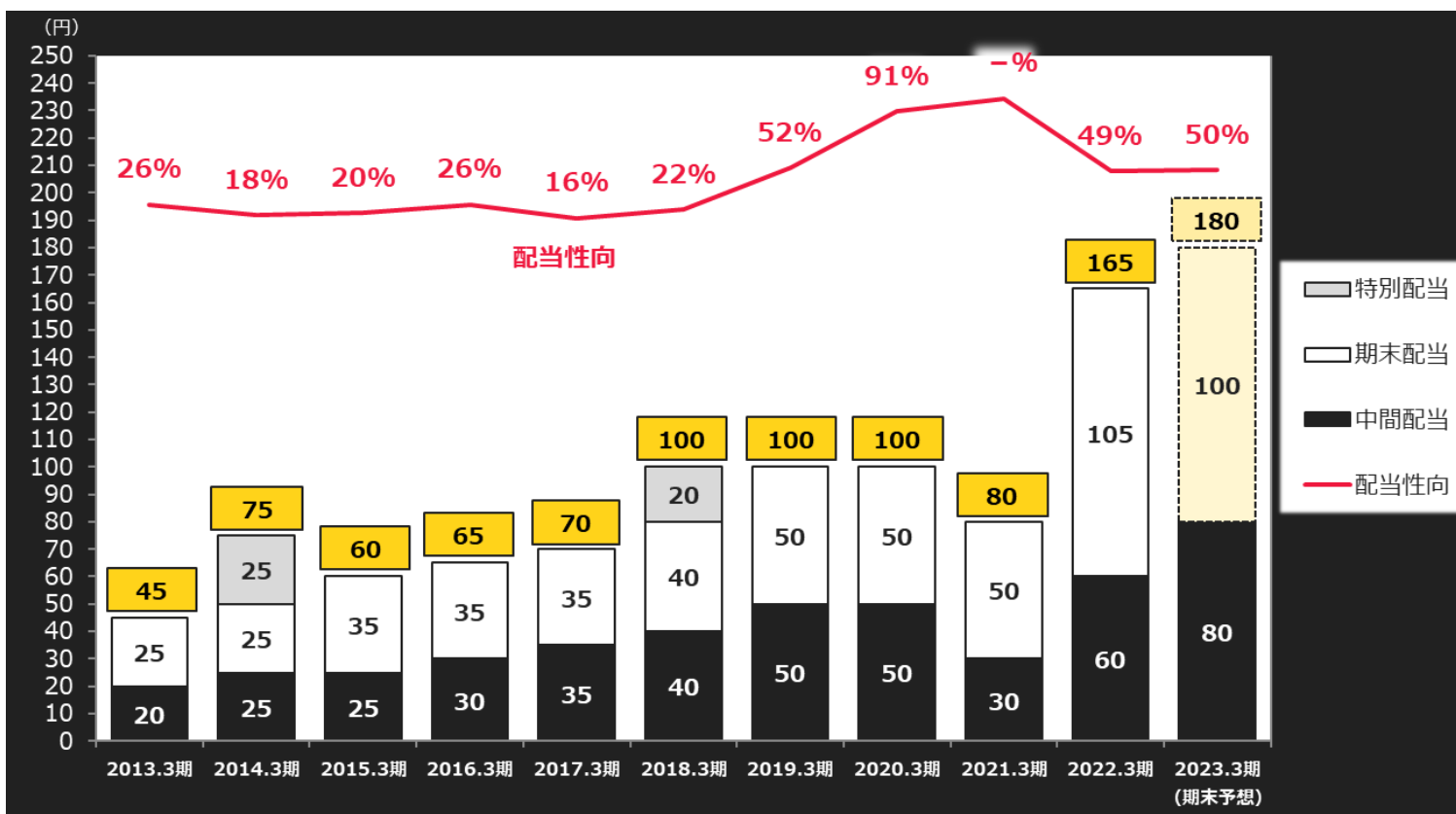
	3 Q (4-12月)				通期			
	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	前年同期比		2022.3期 通期実績	2023.3期 通期予想	前年比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	19,793	22,125	2,332	11.8%	26,599	30,000	3,400	12.8%
営業利益	1,165	1,585	419	36.0%	1,383	2,020	636	46.0%
経常利益	1,206	1,586	379	31.5%	1,407	2,050	642	45.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	836	1,172	336	40.2%	1,427	1,520	92	6.5%
1株当たり純利益	197.01円	277.45円	80.43円	40.8%	336.87円	360.08円	23.21円	6.9%

配当金の状況

- 2021年6月2日の『中期的な当社経営方針』発表以降、ROE 8%を目標として、次の配当方針を掲げております。

ROE 3%を下回る場合：配当性向100%の還元
 ROE 3%～6%の場合：DOE 3%の還元
 ROE 6%を超えた場合：配当性向50%の還元

- 通期業績予想のROEが6%を上回る見通しの為、配当性向50%の180円に上方修正済。



注) 2017年10月1日をもって10株を1株に株式併合を実施、併合前についても併合後に合わせて表示しております。

中期経営方針 KPI

- 売上高は中期計画2年度にして、計画を上回るペースで進捗中。
- エネルギー・部材価格の構造的上昇や物流費高騰による収益構造の悪化に対して営業利益率の改善ペースが遅れており、更なる価格改定及びコスト低減による収益構造改革推進中。

(単位：百万円)

	2022.3期 4-12月実績	2023.3期 4-12月実績	2023.3期 通期予想	2024.3期 目標	2026.3期 目標
売上高	19,793	22,125	30,000	26,500	30,000
営業利益	1,165	1,585	2,020	2,000	3,100
年換算ROE（自己資本当期純利益率）※1	5.0%	6.5%	6.5%	5.5%	8.0%
自己株式取得	340	—	取得累積		
			340※2	500 ～ 2,000※3	

※1 年換算ROEは、対象決算期間に基づき年換算しております。

※2 2023年2月14日現在で実行済みの累積金額です。

※3 2026.3期までの累積目標額です。

SAKAI

MASTERS OF COMPACTION

お問い合わせ

酒井重工業株式会社

I R 室 吉川 孝郎

メール sakai.ir@sakainet.co.jp

TEL 03-3434-3401

FAX 03-3436-6513

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。